

令和2事業年度

決 算 報 告 書

自:令和 2年4月 1日

至:令和 3年3月31日

国立大学法人鹿屋体育大学

(様式2-1)

令和2事業年度 決算報告書

国立大学法人鹿屋体育大学
(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,430	1,563	133	(注1)
施設整備費補助金	677	677	-	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	-	62	62	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	17	17	-	
自己収入	561	495	△ 66	
授業料、入学料及び検定料収入	514	451	△ 63	(注3)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	47	44	△ 3	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	117	39	△ 78	(注5)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	-	-	-	
目的積立金取崩	77	28	△ 49	(注6)
出資金	-	-	-	
計	2,880	2,882	2	
支出				
業務費	2,068	1,964	△ 104	
教育研究経費	2,068	1,964	△ 104	(注7)
診療経費	-	-	-	
施設整備費	694	694	-	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	-	10	10	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	117	38	△ 79	(注9)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	-	-	-	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
出資金	-	-	-	
計	2,880	2,706	△ 174	
収入-支出	-	176	176	

※記載金額は百万円単位とし、表示単位未満は四捨五入して表示

○ 予算と決算の差異について

※記載金額は百万円単位とし、表示単位未満は四捨五入して表示

- (注1) 運営費交付金については、特殊要因運営費交付金等の追加措置により、予算額に比して決算額が133百万円増額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、当初段階では予定していなかった事業の交付決定があり、予算額に比して決算額が62百万円増額となっています。
なお、補助金等収入については、授業料等減免費交付金が52百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料等減免費交付金を控除していること及び授業料、入学料並びに検定料収入の減により予算額に比して決算額が63百万円少額となっています。
- (注4) 雑収入については、主として財産貸付料収入の減により、予算額に比して決算額が3百万円少額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として寄附金収入の減により、予算額に比して決算額が78百万円少額となっています。
- (注6) 目的積立金取崩については、主として事業計画変更による減額があり、予算額に比して決算額が49百万円少額となっています。
- (注7) 教育研究経費については、主として経費節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が、104百万円少額となっています。
- (注8) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が10百万円増額となっています。
- (注9) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)に示した理由により、予算額に比して決算額が79百万円少額となっています。